



平成19年3月期 第3四半期財務 業績の概況 (非連結)

平成19年2月8日

上場会社名 大丸エナウイン株式会社

(コード番号 9818 東証 大証第二部)

(URL http://www.ggs-daimaru.co.jp)

代表者取締役社長 氏名 竹川 卯三郎

問合せ先責任者 財務部長 氏名 明石 賢治

(TEL:06-6685-5106)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 影響額が僅少なものにつき、一部簡便な手続きを用いております。
 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

2. 平成19年3月期第3四半期財務 業績の概況 (平成18年4月1日～平成18年12月31日)

(1) 経営成績の進捗状況

(単位 百万円 未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	12,374	(8.6)	219	(-)	253	(670.4)	106	(848.7)
18年3月期第3四半期	11,392	(9.0)	3	(-)	32	(80.7)	11	(35.1)
(参考)18年3月期	16,384	(11.1)	296	(23.0)	339	(21.3)	166	(3.2)

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第3四半期	13	32		
18年3月期第3四半期	1	40		
(参考)18年3月期	18	09		

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期のわが国経済は、高水準で推移する企業収益を背景とした民間設備投資の増加、雇用情勢の改善、個人消費の増加などにより景気拡大基調で堅調に推移しました。しかしながら、原油価格が高値圏で推移していることや、米国の経済減速感などが与える景気への影響が懸念されます。

このような状況での当社の業況は、主力商品であるLPガスの仕入価格が原油価格の高騰に伴い大幅に上昇し、売上高は前年同期比982百万円(8.6%)増加しましたが、売上総利益については58百万円(1.7%)の増加に止まりました。

ぼっばガス事業部は、家庭用LPガスの拡販に注力し、特にのれん買収等に取り組んだ結果、7.2%の増収となりました。

エネルギー事業部は、医療ガス、産業ガス・機材が14.5%の増収、エネルギーが10.1%の増収となりましたので、エネルギー事業部全体では9.9%の増収となりました。

アクア事業部は、「知床らうす海洋深層水純水ブレンド」(エフィールウォーター)の積極的な販売で顧客拡大に努め、90.3%の増収となりました。

また損益面では、売上総利益の増益要因に加え、のれん償却額が減少に転じ、人件費やその他経費の節減効果もあったため、営業利益は前年同期比223百万円増益の219百万円となりました。

経常利益は220百万円(670.4%)増益の253百万円となり、第3四半期純利益は95百万円(848.7%)増益の106百万円を計上しました。

② 財政状態の変動状況

(単位 百万円 未満切捨)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
19年3月期第3四半期	10,656	6,924	65.0	862	07
18年3月期第3四半期	10,639	6,813	64.0	848	22
(参考)18年3月期	10,489	6,957	66.3	863	54

[財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期の財政状態は前会計年度末と比較して総資産が167百万円の増加に対し、負債の部も200百万円増加し、純資産が33百万円減少となったため、自己資本比率は1.3%減の65.0%となりました。

総資産の増加167百万円の主なものは、現金及び預金の増加349百万円、有価証券の増加99百万円に対して、受取手形の減少82百万円、売掛金の減少98百万円、有形固定資産の減少59百万円、無形固定資産の減少63百万円であります。

負債の部の増加200百万円の主なものは、支払手形の増加374百万円、短期借入金の増加90百万円に対して、未払法人税等の減少90百万円およびその他の減少124百万円であります。

③ キャッシュ・フローの状況

(単位 百万円 未満切捨)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	990	647	6	2,004
18年3月期第3四半期	586	676	17	1,428
(参考)18年3月期	656	414	88	1,654

[キャッシュ・フローの状況に関する定性的情報等]

・営業活動によるキャッシュ・フローは、990百万円の資金の増加となりました。これは主に法人税の支払額179百万円等による資金の減少に対し、仕入債務の増加額387百万円、のれん償却374百万円、減価償却費262百万円および売上債権の減少額178百万円等による資金の増加が多かったことによるものであります。

・投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出193百万円とのれん買収に伴う無形固定資産の取得による支出336百万円等がありましたので、647百万円の資金が減少しました。

・財務活動によるキャッシュ・フローは、納税賞与資金として400百万円の短期借入を執行し、310百万円の返済および配当金の支払82百万円を実施しましたので、6百万円の資金の増加となりました。

上記の結果、現金及び現金同等物は前会計年度末に比べ349百万円増加し2,004百万円となりました。

3. 平成19年3月期の業績予想 (平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位 百万円 未満切捨)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
通 期	16,900	466	500	230	28	64

[業績予想に関する定性的情報等]

平成18年11月9日発表の通期の業績予想に変更はありません。

(要約)第3四半期貸借対照表

(単位 百万円 未満切捨)

科 目	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)				%	
流動資産	5,352	5,760	408	7.6	5,510
現金及び預金	1,471	2,044	573		1,694
受取手形	720	699	21		781
売掛金	2,321	2,190	131		2,288
有価証券	101	99	2		-
商品	383	407	24		379
繰延税金資産	74	70	4		68
その他	285	256	29		307
貸倒引当金	7	7	0		9
固定資産	5,287	4,896	391	7.4	4,979
有形固定資産	3,317	3,231	86	2.6	3,290
建物	378	409	31		440
機械及び装置	952	964	12		981
土地	1,422	1,404	18		1,402
その他	565	453	112		466
無形固定資産	1,336	1,018	318	23.8	1,081
のれん	1,238	919	319		995
その他	98	99	1		85
投資その他の資産	633	646	13	2.1	607
投資その他の資産	660	661	1		626
貸倒引当金	26	14	12		19
資産合計	10,639	10,656	17	0.2	10,489
(負債の部)					
流動負債	3,321	3,310	11	0.3	3,046
支払手形	1,081	1,193	112		819
買掛金	1,859	1,739	120		1,726
短期借入金	105	90	15		-
未払法人税等	6	23	17		113
その他	268	264	4		388
固定負債	505	421	84	16.7	485
役員退職慰労引当金	251	182	69		255
長期未払金	114	92	22		94
その他	139	147	8		134
負債合計	3,826	3,732	94	2.5	3,532
(純資産の部)					
株主資本	6,638	6,791	153		6,793
資本金	870	870	-		870
資本剰余金	1,185	1,185	-		1,185
利益剰余金	4,591	4,744	153		4,746
自己株式	9	9	0		9
評価・換算差額等	174	133	41		163
その他有価証券評価差額金	174	133	41		163
純資産合計	6,813	6,924	111	1.6	6,957
負債及び純資産合計	10,639	10,656	17	0.2	10,489

(注) 前年同四半期および前年度の資本の部の金額は、純資産の部に置き換えて記載しております。

(要約)第3四半期損益計算書

(単位 百万円 未満切捨)

科 目	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	当 四 半 期 (平成19年3月期 第3四半期)	増 減		(参 考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増 減 率	金 額
売 上 高	11,392	12,374	982	8.6	16,384
売 上 原 価	7,841	8,764	923	11.8	11,323
売 上 総 利 益	3,550	3,609	58	1.7	5,060
販売費及び一般管理費	3,554	3,389	164	4.6	4,764
営 業 利 益	3	219	223	-	296
営 業 外 収 益	41	39	2	5.6	54
受取利息・配当金	(4)	(4)			(4)
仕入割引	(7)	(7)			(10)
受取賃貸料	(13)	(12)			(17)
そ の 他	(16)	(14)			(22)
営 業 外 費 用	4	5	0	7.6	10
支払利息	(0)	(0)			(1)
売上割引	(2)	(1)			(4)
そ の 他	(1)	(2)			(5)
経 常 利 益	32	253	220	670.4	339
特 別 利 益	30	4	26		283
特 別 損 失	20	32	11		289
税引前四半期(当期)純利益	42	225	182	432.5	333
法人税、住民税及び事業税	40	89	49		162
法 人 税 等 調 整 額	9	29	38		4
四 半 期 (当 期) 純 利 益	11	106	95	848.7	166

(要約)第3四半期株主資本等変動計算書

(単位 百万円 未満切捨)

項目	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計
平成18年3月31日残高	870	1,185	1,185
当四半期の変動額			
特定資産圧縮積立金の取崩 (注1)			
別途積立金の積立 (注1)			
剰余金の配当 (注2)			
利益処分による役員賞与 (注1)			
中間純利益			
自己株式の取得			
株主資本以外の項目の当中間期の変動額 (純額)			
当四半期の変動額合計			
平成18年12月31日残高	870	1,185	1,185

項目	株主資本						
	利益剰余金					自己株式	株主資本合計
	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計		
		特定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
平成18年3月31日残高	161	146	4,110	329	4,746	9	6,793
当四半期の変動額							
特定資産圧縮積立金の取崩 (注1)		2		2			
別途積立金の積立 (注1)			60	60			
剰余金の配当 (注2)				88	88		88
利益処分による役員賞与 (注1)				20	20		20
中間純利益				106	106		106
自己株式の取得						0	0
株主資本以外の項目の当中間期の変動額 (純額)							
当四半期の変動額合計		2	60	60	2	0	2
平成18年12月31日残高	161	143	4,170	269	4,744	9	6,791

項目	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成18年3月31日残高	163	163	6,957
当四半期の変動額			
特定資産圧縮積立金の取崩 (注1)			
別途積立金の積立 (注1)			
剰余金の配当 (注2)			88
利益処分による役員賞与 (注1)			20
中間純利益			106
自己株式の取得			0
株主資本以外の項目の当中間期の変動額 (純額)	30	30	30
当四半期の変動額合計	30	30	32
平成18年12月31日残高	133	133	6,924

(注1) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

(注2) 平成18年6月の定時株主総会における利益配当金44百万円および当中間配当44百万円であります。

(要約)第3四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円 未満切捨)

区 分	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	当 四 半 期 (平成19年3月期 第3四半期)	(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 税引前四半期(当期)純利益	42	225	333
2. 減 価 償 却 費	280	262	365
3. の れ ん 償 却	406	374	564
4. 投資不動産減損損失	12	-	29
5. 役員退職慰労引当金の増減額	25	73	30
6. 長期未払金の増減額	0	2	19
7. 受取利息及び受取配当金	4	4	4
8. 支 払 利 息	0	0	1
9. 有形固定資産売却益	1	1	3
10. 無形固定資産売却益	-	2	225
11. 投資不動産売却益	-	-	1
12. 投資有価証券売却益	28	-	28
13. 固定資産除売却損	8	12	10
14. 売上債権の増減額	381	178	408
15. たな卸資産の増加額	97	27	93
16. 仕入債務の増加額	744	387	348
17. 役員賞与の支払額	21	20	21
18. そ の 他	217	143	19
小 計	769	1,165	859
19. 利息及び配当金の受取額	4	4	4
20. 利息の支払額	0	0	1
21. 法人税等の支払額	185	179	206
営業活動によるキャッシュ・フロー	586	990	656
投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 定期預金の純減少額	-	-	3
2. 有価証券の純増加額	101	99	-
3. 有形固定資産の取得による支出	289	193	400
4. 有形固定資産の売却による収入	3	3	21
5. 無形固定資産の取得による支出	349	336	349
6. 無形固定資産の売却による収入	-	67	246
7. 投資有価証券の取得による支出	5	38	5
8. 投資有価証券の売却による収入	67	-	67
9. 貸付けによる支出	1	57	1
10. 貸付金の回収による収入	2	6	4
11. 出資金の増減額	2	0	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	676	647	414
財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 短期借入れによる収入	295	400	395
2. 短期借入金の返済による支出	190	310	395
3. 配当金の支払額	87	82	88
4. 自己株式の純増加額	0	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	17	6	88
現金及び現金同等物の増加額	72	349	153
現金及び現金同等物の期首残高	1,501	1,654	1,501
現金及び現金同等物の期末残高	1,428	2,004	1,654

第3四半期事業部別売上高

(単位 百万円 未満切捨)

事業区分	前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)		当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)		(参考) 平成18年3月期			
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比		
ぼっばガス事業部		%		%		%		
	2,805	24.6	3,008	24.3	4,185	25.5		
計	2,805	24.6	3,008	24.3	4,185	25.5		
エネルギー事業部	エネルギー・住設部	エネルギー	4,967	43.6	5,468	44.2	7,387	45.1
		住宅設備	2,482	21.8	2,520	20.3	3,274	20.0
		小計	7,450	65.4	7,988	64.5	10,661	65.1
	医療・産業ガス部	医療ガス	239	2.1	260	2.1	326	2.0
		産業ガス・機材	795	7.0	924	7.5	1,074	6.6
		小計	1,035	9.1	1,185	9.6	1,400	8.6
	計	8,486	74.5	9,174	74.1	12,062	73.7	
	アクア事業部		100	0.9	192	1.6	136	0.8
		計	100	0.9	192	1.6	136	0.8
	合計	11,392	100.0	12,374	100.0	16,384	100.0	